

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

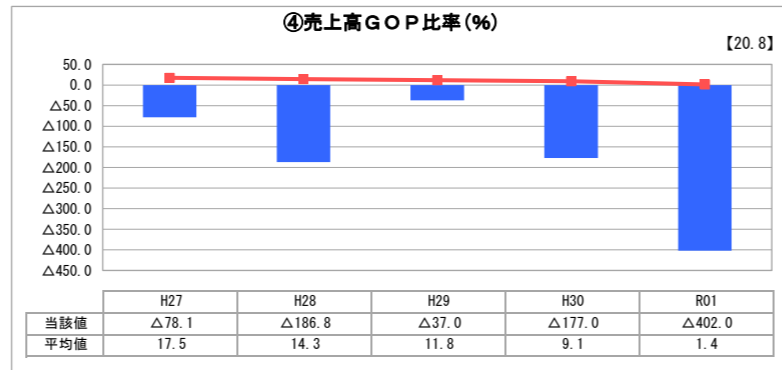
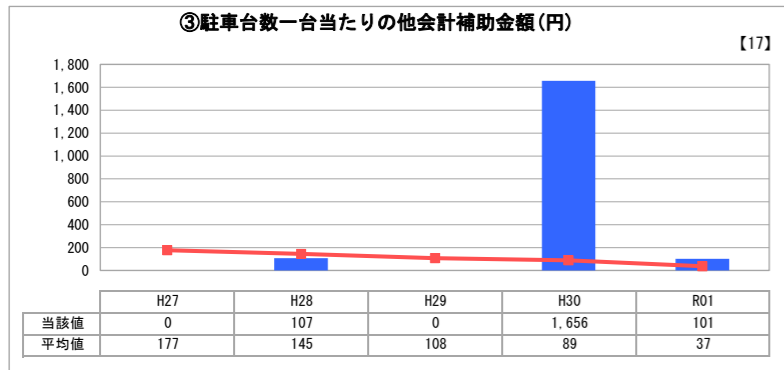
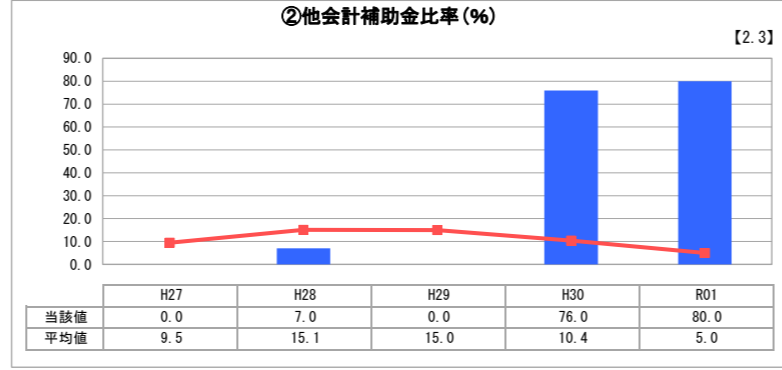
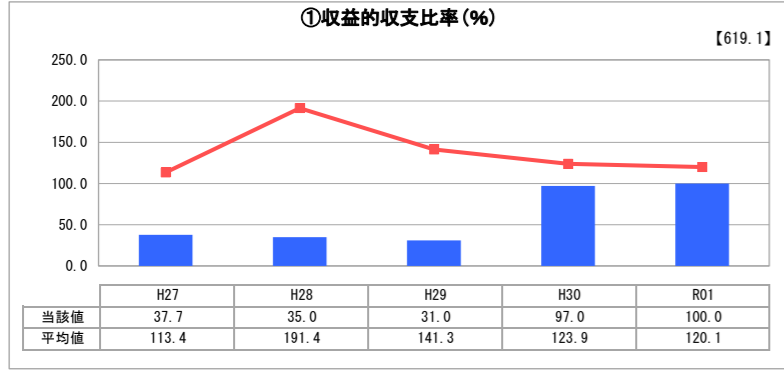
大阪府豊中市 豊池駅西自動車駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場 附置義務駐車施設 その他駐車場	地下式	17	

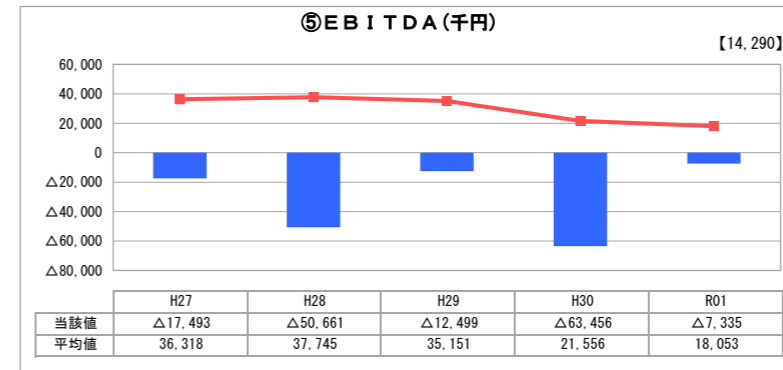
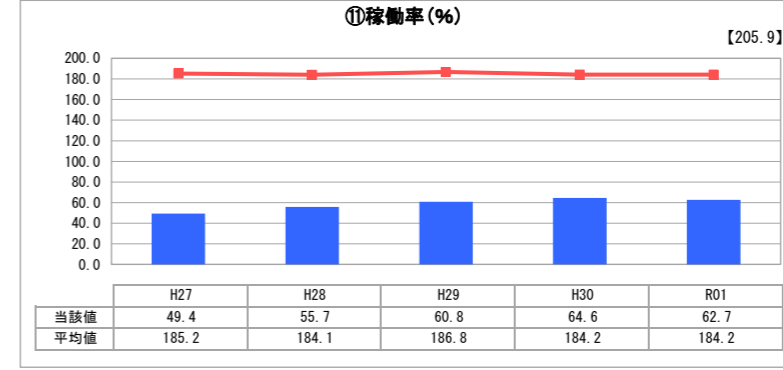
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	3,382
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
316	300	利用料金制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

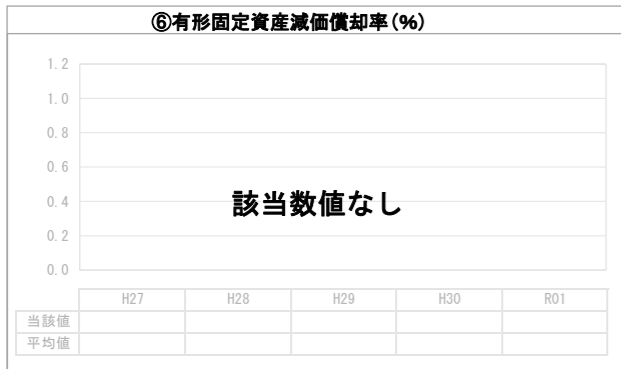
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

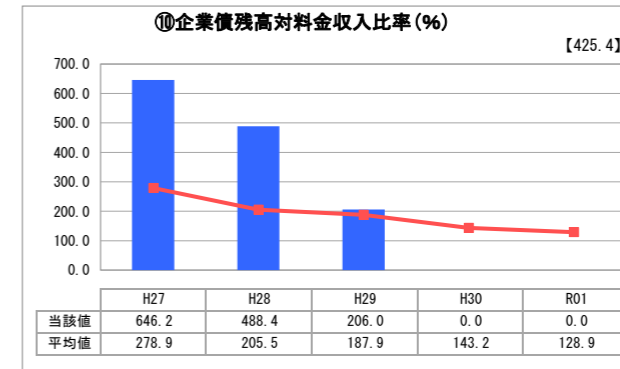


### ⑦敷地の地価(千円)

0

### ⑧設備投資見込額(千円)

0



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 再開発ビルの地下に設置した機械式駐車場のため、機械の予防保全工事に加え、区分所有に伴う管理費や建物の大規模修繕工事による応分の負担が必要となり、駐車場の営業収支以外にかかるコストが大きく、売上高GOP比率やEBITDAが負数となるなど、類似施設平均値に比べ収支比率が低くなっている。  
 また、前年度までと比べて収益的収支比率及び他会計補助金比率の増加については、支出額が減少したことにより繰入金は減少したが収支額に対する割合が増加したためと考えられる。同様に駐車台数1台当たりの他会計補助金額の減少についても、繰入額が減少したためと考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 毎年度、機械式駐車場の予防保全工事を行っているが、各部品等の耐用年数や実際の稼働状況を勘案しながら、予防保全工事計画を毎年見直している。今後の10年間で、161,101千円の設備投資を見込んでいる。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設平均値と比べ低くなっている。これは、機械式であることの不便さが原因であると考えられる。  
 平成28年度から指定管理者制度を導入して以降、民間のノウハウを活用した取り組みにより、導入前の平成27年度に比べて令和元年度は約13%稼働率が向上しているが、前年度に比べ約2%低下している。このことについては、昨年度末から新型コロナウイルスの影響を受けたためと考えられる。

**全体総括**  
 当該駐車場は、公共交通機関へのパークアンドライドのほかに、ビルの商業施設や市の公共施設など、建物に付随した来街者用の駐車場として役割を果たしていることから、閉鎖は困難である。  
 しかしながら、設置当初の目的である、周辺の迷惑駐車などの解消などの目的は達していることから、令和3年度4月より民営化を予定している。